

LTE省電力技術:eDRX

*extended Discontinuous Reception*

従来技術 DRX

受信/スリープを繰り返して消費電力を抑えている

省電力技術 eDRX

スリープ時間を長くすることでさらに低消費電力を実現

セルラーIoT

全国のLTEエリア内にて利用可能

双方向通信

双方向通信可能であるため、情報の収集だけでなく、遠隔からの機器操作が可能

端末

検針値の通知

1日に1回  
情報収集

センター

ON

OFF

リモートで開閉栓

現場に行かずに操作ができ、効率的

## 概要

- LTE省電力技術 (Cat.1 + eDRX) に対応し、電力が確保できない場所でも、電池駆動で10年以上継続して利用可能
- セルラーIoTのため、全国のドコモLTEエリア内にて通信可能
- 端末⇄センター間での**双方向通信**により、端末からの情報収集だけでなく、遠隔からの機器操作が可能

## 利用シーン

- スマートメータ: 検針作業を効率的に
- スマート農業: 水田の水量確認やハウスの温度管理に
- インフラ監視: 様々なセンサーデータの収集に

## コラボレーションパートナー

パナソニックシステムソリューションズジャパン株式会社とは低消費電力LTE端末の開発において協業しています



9

産業と技術革新の基盤をつくろう

11

住み続けられるまちづくりを